



♪ 笹みどり プロフィール

本名	村上 勇喜子 (むらかみ ゆきこ)
生年月日	昭和22年10月3日
出身地	神奈川県 湯河原
レコード会社	日本クラウン
趣味	パチンコ・ショッピング
特技	日本舞踊【師範 若柳流・若柳吉勇喜】

《略歴》

昭和40年、フジテレビのメロドラマ主題歌「女の舞台」でデビューする。

すぐ続編の主題歌「下町育ち」に続いて「女の絶唱」「男の償い」「母子舞い」など数多くのヒット曲があり、テレビ主題歌の女王！と呼ばれ、ドラマの視聴率確保に多大な貢献をした。

ドラマの主題歌を歌う事19曲に及ぶ。

昭和41年には、NHK 紅白歌合戦に出場。こうして順風満帆であった彼女だが…突然、昭和51年10月、公演先の小倉にてクモ膜下出血で倒れる。笹みどりの再起は危ぶまれ、関係者はもとより、日本中のファンが心痛を寄せた。生死をさ迷った彼女は、周囲の心温まる励ましと医師や父母の看病の甲斐あって、奇跡的に回復。同年12月に退院し、昭和52年3月「足摺岬」でカムバックした。

しかし、再び同年9月5日“側脳室内類動静脈奇形”という難病に倒れ、これでもう歌手として再起不能か?と関係者の間で囁かれ、たとえ命が助かっても、植物人間としてしか生きられない……とまで言われた。

昭和52年関東通信病院で8時間30分に及ぶ大手術が行われ、結果は大成功に終わった。

退院後、厳しいリハビリテーションと、恩師・遠藤実先生のボイストレーニングを受ける事により、昭和53年10月「たすけ舟」で再度カムバックを果たしたのである。

不死鳥のように甦った笹みどりは、二度の大病と父の死という不幸にもめげず、昭和58年12月「浅草しぐれ」を発売。有線、カラオケも順調に伸びて久しぶりのヒット曲となる。

平成3年「七里の渡し」、平成6年「みぞれ雨」がクラウンよりそれぞれヒット賞を受賞する。

平成7年11月浅草公会堂にて歌手生活30周年記念リサイタル、平成17年10月浅草公会堂にて歌手生活40周年記念リサイタル、平成22年6月東京・椿山荘にて45周年記念ディナーショー、平成27年8月大手町サンケイプラザにて50周年記念ディナーショーを開催し、大好評かつ大成功を収めた。

現在、笑顔溢れるキャラクターと心のある歌唱ステージにて多才に活躍中！！

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| ☆20周年記念曲 | 「下町川」 | 作詞 石本美由起 | 作曲 叶弦大 |
| ☆30周年記念曲 | 「蓼食う虫も」 | 作詞 星野哲郎 | 作曲 叶弦大 |
| ☆35周年記念曲 | 「花を咲かせて」 | 作詞 白鳥園枝 | 作曲 市川昭介 |
| ☆40周年記念曲 | 「お駒雪化粧」 | 作詞 水木れいじ | 作曲 安藤実親 |
| ☆45周年記念曲 | 「伊豆なさけ」 | 作詞 池田充男 | 作曲 安藤実親 |

～50周年記念曲 平成25年10月2日発売～

タイトル 『^{みの まゆづき}美濃の眉月』 作詞 もず唱平 作曲 浜 圭介

カップリングNo. 『女優』 作詞 西沢 爽 作曲 米山正夫